

	高田中学校だより できる できる できる	【校訓】 自主・協力・創造
---	--------------------------------	-------------------------

文責 校長 今井正志

「命の講話」1日（水）

7月1日は、県内で「教育週間」が始まるきっかけとなった、17年前に長崎市で起きた「長崎男児誘拐殺人事件」があった日です。

例年は、この時期に「長与の子の心を見つめる教育週間」を実施していますが、今年度は、コロナ禍の影響で教育週間は2学期に延期しました。「命の講話」は、この日の朝の時間にweb配信で実施しました。

講話の内容を、全文ではありませんが、要約して紹介します。



皆さんは祝福されて生まれてきて、今も大切にされて生きています。

生まれてきたということは、祝福されて生きる力を与えられたと同時に、その人に生きる権利と義務を与えられたと言えます。つまり、人間には大人になって社会の一員として自分が幸せになる権利を持ち、誰かを幸せにする義務があるということです。

皆さんを大切にしている人も、皆さんが大切にしたいと思っている人も、まず、皆さんが活着ていることを願い、次に、皆さんが一人の人間として成長していくことを願っていると思います。

皆さんは、自分の命をどのように生かすか、これからじっくり考えていってください。

最後に、次の言葉を伝えて終わります。

「君の命は君のものだけど、君だけのものじゃない。」

今年は、新型コロナウイルスの影響で、自分や自分の周りの大切な人の命や健康を守るための行動を強く意識してきました。今後も、命の大切さについてしっかり考えて、日々の生活を送ってほしいと願っています。

ご家庭でも、生徒たちが生まれた時の親としての気持ちなどを話題にして、命の大切さについて、ぜひ話をしてみてください。

「郡中総体選手激励会」1日（水）

郡中総体選手激励会は、例年体育大会の昼食後に実施していましたが、これもコロナ禍の影響で実施できるかどうか分からない状況でもあったので延期になっていました。

県大会などの上位大会が中止になる中、これまで頑張ってきた3年生のためにも、何とか活躍の場を設定したいという思いで検討してきて、無観客や最小限の出場選手、会場の除菌などの感染予防対策を講じた上で、分散開催という形で実施にこぎつけました。



無観客ということで、保護者の皆さまには、生徒たちの頑張る姿を直接見ることはできませんが、生徒たちの活躍する場を設定したいという思いは同じだと思いますので、ご理解・ご協力のほど、よろしく願いいたします。

「DV防止教室！（3年生）」29日（月）

「男女間だけでなく、同姓の友人関係、家庭での人間関係などにも暴力のない対等な関係が大切だと気づかせ、人権意識を高めさせる。」ことを目的として、3年生対象に実施しました。

NPO法人DV防止ながさきの小松由美子先生を講師に招き、DVとは何か、どうしたらDVからの被害を防げるかなどについて、途中生徒によるロールプレイを交えながら、わかりやすく教えていただきました。

今後の生活に活かしてほしいと思います。

